

KAWASAKI STEEL GIHO

Vol.20 (1988) No.3

Application and Evaluation of Autonomous Decentralized System for Iron and Steel Processes

(Hidetoshi Torigoe)

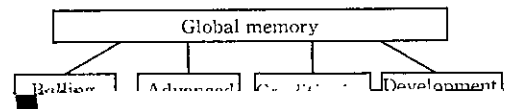
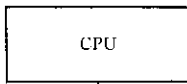
(Tadaaki Iwamura)

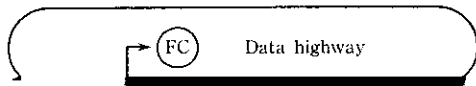
(Rintaro

Owaki)

Application and Evaluation of Autonomous Decentralized

Control for a Class of Uncertain Systems





3.2 開発性のよいプログラム構造

自律分散型システムは、分散性を確保しているシステム構造を実現する。

Figure 1



Figure 2

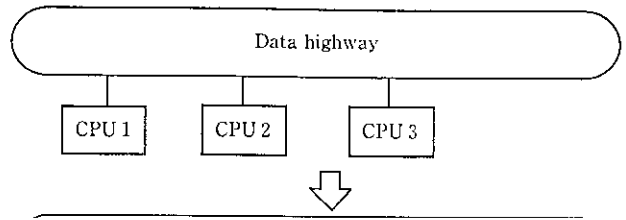


5 自律分散システムの評価

5.1 システム評価

5.1.1 拡張性

稼働後のシステムに対し、設備の追加と削除によって Fig. 12 の系



5.2 適用対象プロセス

従来から圧延プロセスには、応答性重視の観点から分散システムが多く採用されてきた。自律分散システムもこうした思想を踏襲す

の向上、信頼性向上、また自動化の推進による製品品質向上、省力化等の要請が強くあり、これらの達成のためにはまだ数多くの課題が残されている。自律分散システムについての課題としては次の2つがあげられる。